

# 仕分け結果に対する町の方針

事業名	公民館運営事務経費	第2班
		第8事業

仕分け結果	仕分け人チーム	結果	寒川町(要改善)	<b>【主なコメント】</b> ●県への負担金(1万5千円)を削減しては。 ●集会所、他施設と全体であり方を考えるべき。企業感覚を持って事業運営を。 ●50年経過している。時代にマッチした事業展開が必要。 ●公民館建替は必要なし。既存施設で精査すべき。夜間の縮小や受益者負担についても検討すべき。 ●公民館運営のあり方そのものを基本的に見直す良い時期。(民間にゆだねられるものは民間へ。)活用可能な公民館は地域住民の自発的運営管理を。
		不要	0	
		民間	0	
		国・県・広域	0	
		寒川町(要改善)	5	
		寒川町(現行どおり)	0	
	町民判定人	結果	寒川町(要改善)	<b>【主なコメント】</b> ●公民館併設の図書室の必要性に疑問。図書館があり重複するのは無駄なのは。●稼働率から夜間の閉館も考えられる。時代の流れを考えた運営を。同等の建物(図書館含め)、施設も使用できる。 ●公民館と集会所をあわせて運営・管理を考えては。(コミュニティと豊かな心と文化をはぐくむことは、一緒にできるのでは?) ●公民館で利用料を取れないのか。「公民館運営事業」は、「集会所管理助成事業」とあわせ再考すべき。町全体の予算として捉え、建替えすべきでない。 ●町全体で箱物整理プロジェクトを行い、古い物は廃止し、前年どおりの予算編成をやめるべき。 ●稼働率を上げる理由がない。 ●コスト意識が薄い。公民館の集約も検討すべき。箱物行政は止めるべき。
		不要	2	
		民間	0	
		国・県・広域	0	
		寒川町(要改善)	5	
		寒川町(現行どおり)	0	

町の方針	寒川町(要改善)
<p>・現在の公民館利用者や団体は、高齢者層が多数を占める状態です。活動が縮小傾向にあり、夜間休日の稼働率も低い状況です。しかし、この時間帯でなければ利用できない方もいるため、現在の利用状況を分析し、公民館の運営方法やあり方について検討を進めるとともに、利用状況に対応した人員配置や、住民ニーズの把握に努め、効果的、効率的な運営をしてまいります。</p> <p>・公民館図書室を総合図書館のサテライトとし、図書整備を総合図書館で一括で行うなど効率化を図ります。さらに、総合図書館と公民館図書室に同じ機能を持たせることにより、利便性の向上を図ります。</p> <p>・より効率的・効果的な運営方法とは何か、先進事例を研究し、地域に根ざした生涯学習の拠点となるよう、検討してまいります。</p> <p>・当町の公民館は、生涯学習の地域の拠点として、町の南部、中央部、北部に3館を設置しています。今後も地域に根ざした公民館は必要であると考え、今後も3館体制を維持してまいります。現在、寒川町公民館については、老朽化により一時場所を移し開館しておりますが、建て替えを求める地域住民の声も多く、教育や文化の振興、社会福祉の増進並びに、災害時の一次避難場所として、寒川町公民館の役割は重要であると考えます。23年度より、寒川町公民館建設検討委員会を設置し、町民アンケートを実施し、ニーズにあった公民館建設に向けた検討を進めてまいります。</p> <p>・「受益者負担の適正化」について町全体の見直しを23年度中に行います。この際に、公民館の利用状況等を加味しながら、公民館使用料の必要性について検討してまいります。</p>	